

市では、移住に至るまでのステップ「知る（市のことを知ってもらうための情報発信）⇒来る（実際に来てみて暮らしを体験してもらう）⇒住む（住宅取得補助や引っ越し支援など、市に住んでもらうための支援）」に対応したさまざまな支援を行っています。今号では、これらの支援を活用して千葉県から移住された似内圭子さんを紹介します。

## INTERVIEW 移住者の声

### 十和田で好きを探求する～流鏝馬との出会い～



4月開催の桜流鏝馬に出場します。応援よろしくお祈りします

#### 移住のきっかけは？

もともと弓道と乗馬が好きで、流鏝馬に挑戦してみたいと思っていた頃に、本格的に教えてくれる場所が十和田市にあるということを知りました。

そして、一昨年5月から、ほぼ毎月のペースで仕事の合間を縫っては、十和田乗馬倶楽部さんに通うようになりました。そんな生活を続けているうちに、自分の好きな「流鏝馬」を続けていきたいと思い、移住を決意しました。就職先が決まったことや、市の移住支援があったことも大きかったです。



にたない けいこ  
似内 圭子さん

岩手県二戸市に生まれ、幼少期を過ごした後、千葉県へ移り住む。2018年に十和田市へ移住。

#### 十和田市での暮らしはいかがですか？

買い物も不自由なく、生活面での不便は特に感じていませんが、冬の時期の車の運転には苦労しましたね。ただ何よりも、十和田の人は、人見知りな私を温かく受け入れ、さりげなく寄り添ってくれます。そんな温かさが安心感を与えてくれます。

#### 今後の目標をお願いします。

「流鏝馬」や「馬」の魅力を伝えていけたらいいなと思っています。その魅力がきっかけで、十和田に来てくれる人が増えればうれしいですね。4月に開催される桜流鏝馬に出場しますので、みなさんぜひ見に来てくださいね。

※移住情報発信ポータルサイト「日々コレ十和田ナリ」では、移住支援制度の紹介や、移住者による座談会の様子を発信しています。ぜひご覧ください。

### ～皆さまの知り合いで、移住を検討している人へお知らせください～

#### 移住お試し住宅の利用者の募集を開始します！

本市に移住を検討している人が、日常生活などを体験できる「移住お試し住宅」を平成30年度もオープンします。平成28年度の事業開始からこれまでに3組、7人が「移住お試し住宅」を活用し移住されました。

利用者からの「市街地での暮らしも体験してみたい」という声にお応えし、平成30年度は市街地（若葉公園付近）に新たに1棟を整備しました。

#### 利用期間 2泊3日～9泊10日

まちなか住宅 4月1日(日)～平成31年3月31日(日)

やけやま住宅 5月1日(火)～10月31日(水)

#### 利用料 無料（飲食や寝具は利用者が準備）

#### 要件 ①上十三・十和田湖広域定住自立圏外に住所があること

② 20歳以上であること

③ 利用期間中に移住相談会に参加することなど

※政策財政課に、電話で空き状況の確認と仮予約を行ってください。



まちなか住宅  
(西二十二番町24-38)



やけやま住宅  
(大字法量字焼山36-126)